

平成31年2月7日
取りまとめ担当課
労働政策課
内線 3403

障害者の就労支援

障害者への支援強化(一般就労に向けた取組の強化)

就労支援

障害者就労開拓支援委託【拡充】
※下記参照 【37, 693千円】(労働政策課)

障害者雇用地域連携ネットワーク
※下記参照 【609千円】(労働政策課)

障害者就業・生活支援センター運営
【54, 081千円】(障害政策課)
・就労を希望する障害者に生活面及び就業面における支援を一体的に行うセンターを運営

特別支援学校を活用した週末活動支援
【17, 514千円】(障害政策課)
・障害者就業・生活支援センターで特別支援学校等を活用した障害者の週末活動の場を提供

障害者就労連携プロジェクト【新規】
【1, 473千円】(障害政策課)
・企業、支援機関、障害者の連携をテーマとした交流会やシンポジウム、支援機関向け研修の開催

工賃向上・農福連携
【22, 398千円】(障害政策課)
・共同受注窓口の運営や農福連携、就労支援事業所へのコンサルタントの派遣等により工賃向上を図る

発達障害者支援センター運営
【12, 107千円】(障害政策課)
・発達障害者を対象とした就労相談やハローワーク等の就労支援機関への紹介を行う

障害者委託訓練
【22, 308千円】(産業人材育成課)
・障害の特性に応じたきめ細かな職業訓練を実施し、一般就労を支援

特別支援学校職業自立推進
【15, 887千円】(特別支援教育課)

・県立特別支援学校高等部への就労支援員配置、採用担当者を講師とした研修会や生徒の職場体験の実施、卒業生定着支援の充実を図る

特別支援学校作業学習充実【拡充】
【20, 970千円】(特別支援教育課)

・地域に根ざした作業種を導入した各学校の作業学習の充実を図るとともに、農業分野を作業学習に取り入れている学校の作業環境整備を行う

特別支援学校生徒の農業分野での活躍支援【拡充】
【2, 671千円】(農業構造政策課)

・特別支援学校の生徒の現場実習及び雇用に向けたトライアル支援を行う

農福連携普及啓発
【417千円】(農業構造政策課)

・農福連携についての研修会開催と、県社会就労センター協議会の共同受注窓口の利用促進を図る

JAIによる農福マッチング【拡充】
【2, 467千円】(農業構造政策課)

・農繁期における障害者就労を促進するため、JAによる取組を支援する

チャレンジウィズぐんま【拡充】
【40, 245千円】(人事課・総務事務センター)

・文集配などの業務を担当する非常勤職員として、障害者を雇用する「チャレンジウィズぐんま」を拡充
・県での就労経験を活かして民間企業等への就職につなげることで、県全体の障害者雇用を更に促進

企業への支援強化(情報発信の強化)

雇用支援・普及啓発

障害者就労サポートセンター運営【拡充】
【4, 499千円】(労働政策課)

・障害者就労サポーター(嘱託職員)を2人配置し、企業・求人開拓および定着支援を行う

障害者就労開拓支援委託【拡充】
【37, 693千円】(労働政策課)
・民間事業者に委託して、障害者の就労先・実習先を開拓するほか、商工団体等と連携した企業向けセミナーを実施【※再掲】

障害者就労サポーター企業
【118千円】(労働政策課)
・障害者雇用の促進に協力的な企業を障害者就労サポーター企業として登録し、県事業への協力を得るとともに、企業同士の連携促進を図る

特例子会社設立促進
【300千円】(労働政策課)
・特例子会社設立を検討している企業にサポーター企業社員がアドバイスをを行い、設立を支援

ぐんまグッジョブフェア【拡充】
【2, 727千円】(労働政策課)

・「障害者とともに働く」をテーマに、特別支援学校生徒による学習成果発表や障害者施設製品の共同販売会、トークショー等を実施

障害者雇用促進トップセミナー
【727千円】(労働政策課)
・企業の経営者等に対し、雇用事例の紹介等を行うセミナーを開催。

企業訪問集中強化
【128千円】(労働政策課)
・県内企業を直接訪問して、雇用の働きかけ等を行う

障害者雇用地域連携ネットワーク
【609千円】(労働政策課)
・圏域ごとに関係機関と連携し、障害者、企業の双方に向けたセミナー、見学会等を実施【※再掲】

障害者雇用情報発信強化【新規】
【935千円】(労働政策課)
・障害者雇用のメリットをまとめたリーフレットの作成やフェイスブックを活用した情報発信を実施